

研究協力をお願い

昭和大学附属烏山病院および練馬光が丘病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

精神科病院のスタッフが身体科病院へ ～ 架け橋モデル～

1．研究の対象および研究対象期間

2022 年 5 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日に練馬光が丘病院から昭和大学附属烏山病院に紹介された患者さん

2．研究目的・方法

うつ病やアルコール・薬物依存など身体疾患に影響を及ぼす精神疾患の患者さんが、身体科を受診し精神科を勧められても抵抗を示すケースは少なくありません。精神疾患や精神科病院への偏見や知識のなさが一因と思われます。一方で琉球病院の手塚医師は、医師が一般病院に出向き直接転院を勧める事で、患者さんの受け入れが良くなることを「架け橋モデル」として報告しています。

そこで、今回我々は総合病院である練馬光が丘病院外来通院中もしくは入院中の患者で、精神科での外来もしくは入院加療が必要だと主治医が判断するがご本人が抵抗を示す方を練馬光が丘の医師がピックアップし、昭和大学附属烏山病院の医師、看護師、精神保健福祉士、薬剤師からなるチームが、練馬光が丘病院の外来・病棟で患者さんおよびそのご家族とオープンダイアログを意識した面談を行う「烏山版架け橋モデル」を実施しています。

烏山版架け橋モデルを行った患者さんの予後を当院の診療録データに加えて、練馬光が丘病院の診療録より情報提供を受け、効果を検証します。

3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025 年 03 月 31 日まで

4．研究に用いる試料・情報の種類

研究対象者背景：年齢（生年月日）、性別、生活歴、嗜好歴、家族歴、既往歴、通院頻度、社会資源の利用の有無と頻度

疾患：身体科受診時の疾患名、当院受診後の疾患名、現病歴、合併症

服用薬剤：薬剤の種類、用法用量

5．外部への試料・情報の提供

本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のIDを付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和大学附属烏山病院の外部から切り離されたコンピューターおよびUSB内にパスワードを設定して保存されます。共同研究機関である練馬光が丘病院（提供元）から昭和大学附属烏山病院（提供先）へ研究代表者が直接受け取り、管理します。

6．研究組織

研究代表者	昭和大学薬学部病院薬剤学講座	安藤 睦実
昭和大学烏山病院		
研究責任者	昭和大学薬学部病院薬剤学講座	安藤 睦実
研究分担者	昭和大学附属烏山病院	水野 有紀
	昭和大学附属烏山病院	塚越 拓美
	昭和大学医学部精神医学講座	常岡 俊昭
練馬光が丘病院		
研究責任者	練馬光が丘病院総合救急診療科	小澤 秀浩

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学附属烏山病院薬局

氏名：安藤 睦実

住所：東京都世田谷区北烏山 6-11-11

電話番号：03-3300-5231